Parsons, 2018

Words/Terms you must know

(this list is NOT exhaustive)

NTB

輸入商品から国内産業を保護する手段の一つで、関税によらない輸入抑制手段のことであり、非関税障壁ともいう。輸入数量制限、輸出自主規制強要、バイ・アメリカン政策や、貿易に直接関与しない生産補助金や消費税などもその例である。また、もっと広範な視点から各国の歴史や文化も含められ、最近では日米貿易摩擦の大きな焦点となっている。

TTB (Temporary Trade Barrier, e.g. ADD or CVD)

Import Quota　輸入割当

輸入量の増加により国内産業が損害を被るのを防ぐため非自由化品目等の輸入量を割り当てる制度。日本では 1964 年 3 月までは外貨資金面から輸入割当を行っていた（外貨資金割当制）が、以後この制度に変わった。対象品目は輸入公表のネガティブリストに列記されている IQ 品目。

ADD　アンチ・ダンピング関税

ある商品が輸出国での国内販売価格より安い価格で輸出され、そのため同種の商品を生産している輸入国の産業が損害を受けている場合、その外国商品に対しての通常の関税に加えて課される税。GATT で認められた制度であるが、往々にして自国産業保護の手段として用いられる。

CVD　相殺関税

生産または輸出について補助金を受けた貨物の輸入によって、輸入国側の産業が損害を被ることを防止するために課される割増関税。

Specific Tariff　従量関税（従量税）

課税標準を数量におき、税率を金額で示す税。酒税、揮発油税などがその例。課税方法としては簡単であるが、物価の上昇に伴って負担割合が低下しやすく、税収の伸長性に欠けるという問題があるとされている。

Ad Valorem Tariff　従価税率

課税標準を金額で定める税。広い意味では所得税や法人税も従価税であるが、通常、個別消費税を分類するときに従量税との対比で用いられることが多い。物価上昇に適応して税収が増加するという利点があるが、逆に物価が下落するときの税収は減少する。

GATT　関税及び貿易に関する一般協定

関税その他の貿易障害を軽減し、通商の差別待遇を廃止することを目的として 1984 年に発効した多国間条約。WTO（世界貿易機関）設立の一年後（1995 年末）に廃止されたが、「1994 年の GATT」と呼ばれる新たな協定として WTO に引き継がれている。

WTO　世界貿易機関

1995 年にウルグアイ・ラウンドの結果設立された、多角的貿易体制の維持・強化のための国際機関。GATT が規律していた財に関する貿易ルールに加え、サービス、知的所有権の貿易的側面等の新たな分野を所掌する他、貿易紛争の解決、各国の貿易制度の検討等を行う。2018 年 8 月現在の加盟国数は 164 か国。

IMF　国際通貨基金

第二次世界大戦後の国際通貨・金融制度の安定を図るため 1944 年の IMF 協定に基づいて翌年 12 月発足したプレトン・ウッズ機構の一つ。国際収支が不調となった加盟国は、各加盟国が出資した郷土の為替資金からこれを是正するための借入ができる。最高機関は総会で、年一回開かれる。事務局はワシントン。2018 年 8 月現在の加盟国数は 189 か国。

TPP　Trans-Pacific Partnership

A preferential trading arrangement that was negotiated by the United States with 11 other countries of the Asia-Pacific region. Negotiations were completed October 5, 2015, but without it being ratified, US President Trump pulled out of it. In 2018, the eleven other parties to the agreement negotiated the CPTPP.

EPA (Japan Trade Agreement)　経済連携協定

貿易の自由化に加え，投資，人の移動，知的財産の保護や競争政策におけるルール作り，様々な分野での協力の要素等を含む，幅広い経済関係の強化を目的とする協定。←外務省 HP より

NAFTA　北米自由貿易協定

アメリカ、カナダ、メキシコ。1994 年発効。EU に匹敵する世界最大の経済圏。関税を 15 年以内に撤廃するほか、サービス、投資、金融市場の自由化、知的財産権保護、環境保護、労働者の権利に関する規定も含まれている。94 年 12 月の米州サミットは、この協定の地理的範囲をさらに拡大し、2005 年までに南北両アメリカ全体をおおう自由貿易地域の形成を宣言した。

AFTA　アセアン自由貿易地域

1992 年 1 月の ASEAN 首脳会議において、93 年 1 月より 15 年以内に CEPT(共通効果特恵関税)の導入を通じて、自由貿易地域を創設することを合意したもの。その後 94 年 9 月の ASEAN 経済閣僚会議で期間短縮（15 年→10 年）、例外品目の縮小等が合意されている。

Optimal (Optimum) Tariff Argument　最適関税論

世界貿易に占める割合が大きい国の場合、輸入財に関税を課することによって、自由貿易の場合よりも交易条件を有利にし、国の利益（または厚生）が大きくなることがあるという、自由貿易よりも保護貿易が有利になる場合があるとする理論。この場合を関税を最適関税という。

Terms of Trade　交易条件

輸出品 1 単位と交換しうる輸入品の量で、商品交易条件ともいう。一国の貿易利益の変動をみるうえに重要な指標である。現実には、輸出物価指数と輸入物価指数との比による交易条件指数で表され、これが 100 を超えたときが交易条件が改善した場合に当たる。近年では為替レート変動の価格転嫁とも関連して論じられる。

VER　輸出自主規制

輸入国の要望、要請により輸出国が輸出数量や価格などを規制すること。輸出自主規制が続けられると、短期的には輸入国の関連企業に超過利潤がが発生し、長期的には輸出国から輸入国への直接投資が促進される。

Smoot-Hawley Tariffs　スムート・ホーレイ関税法

大恐慌を背景に関税を大幅に引き上げ、第二次世界大戦の一因となったとされる関税法（米。1930 年）の通称。なお、関税法は数次の改正を経て現在も有効だが、スムート・ホーレイ関税法は制定当時の関税法（1930 年）をいう。

Safeguards (example, Section 201)　セーフガード

GATT19 条に基づいて、ある特定の商品の輸入が増加し、国内産業に重大な損害を与えるかそのおそれがある場合に、その商品について関税の引上げまたは輸入制限を行うこと。WTO セーフガード協定は、セーフガード措置発動の運用基準、手続を定めている。

Safeguards (Section 232)

What is the difference between 201 and 232?

Mercosur　メルコスール

南米南部共同市場。1991 年 3 月にブラジル、アルゼンチン、ウルグアイ、パラグアイの 4 か国首脳会議で設立が決定された（アスンシオン条約）。域内では関税・非関税障壁を除去し、域外には対外共通関税を設定する。貿易・投資政策の協調もめざし、将来的には共同市場を考えている。95 年 1 月に発足。.

U*SMCA*　United States–Mexico–Canada Agreement

A pending free trade agreement between Canada, Mexico, and the United States of which negotiations have been concluded, but which has not been signed or ratified.

CPTPP　Comprehensive and Progressive Agreement for Trans-Pacific Partnership

The trade agreement, including an FTA, agreed by the eleven non-US members of the Trans-Pacific Partnership in 2018 after President Trump pulled the US out of the TPP.

RCEP　Regional Comprehensive Economic Partnership

A proposed free trade agreement between the 10 countries of ASEAN and the 6 countries (*including China, Japan and Korea, but not the US*) with which ASEAN had bilateral FTAs, as of 2013 when negotiations began.

For more definitions in English, see Deardorff`s page here:

http://www-personal.umich.edu/~alandear/glossary/intro.html